

平成30年度 第54回船橋市中学校総合体育大会 サッカー専門部競技要項

1. 趣旨 船橋市中学校体育の振興を図り、市内中学生の健全育成に寄与する。
2. 主催 船橋市教育委員会
3. 主管 船橋市小中学校体育連盟
4. 後援 船橋市体育協会
5. 期日 平成30年7月15日(土)・16日(日)・21日(土)・22日(日) 予備日23日(月)
6. 会場 14日(土)高瀬下水処理場上部運動広場(タカスポ)・千葉日大第一中学校
15日(日)高瀬下水処理場上部運動広場(タカスポ)・千葉日大第一中学校
21日(土)高瀬下水処理場上部運動広場(タカスポ)
22日(日)高瀬下水処理場上部運動広場(タカスポ)
予備日 23日(月)若松中学校

7. 役員

顧問	芦田 正博(金杉台中学校長)	鈴木 信也(行田中学校長)		
競技委員長	石川 航平(船橋)			
競技副委員長	増満 正洋(三田)			
審判長	原田 千比呂(飯山満)			
競技委員 及び審判員	沖島 健太(船橋) 矢野 直樹(宮本) 眞通 賢(若松) 原 佳希(葛飾) 岡 寛和(行田) 村島 直人(法田) 加田 淳一(旭) 矢野 晶路(八木が谷) 何木 裕二(二宮) 亀井 幸生(七林) 谷口 拓馬(三山) 日野 絢太(習志野台) 坂元 光(坪井) 塚本 幸輔(千日一)	白井 直樹(船橋) 森 渉(宮本) 近藤 隆司(若松) 本田 満裕(葛飾) 玉置 有知可(行田) 西川 博章(法田) 柳堀 拓也(御滝) 高橋 広行(八木が谷) 柏村 俊太郎(二宮) 権田 勝大(七林) 佐々木 晋(三山) 斉藤 浩司(習志野台) 福田 光(坪井) 岡田 千昭(千日一)	松波 敏和(湊) 森 貴俊(宮本) 井上 真太郎(海神) 姥山 保史(葛飾) 松尾 昭一(行田) 松本 和真(旭) 森田 淳悟(御滝) 田中 崇(前原) 秋原 翔(芝山) 坂井 桂介(三田) 遠藤 岬(高根台) 守田 祐貴(古和釜) 石原 一水(大穴)	田岡 省一(湊) 羽深 裕(若松) 栗田 敦史(海神) 横川 悟(葛飾) 岩井 康(行田) 柴尾 一輝(旭) 松本 伸夫(高根) 川口 知紘(前原) 境谷 主(芝山) 阿比留 孝雄(三田) 高山 義郎(習志野台) 豊田 浩久(古和釜) 丸山 恭士郎(大穴)
会場責任者	高瀬下水処理場上部運動広場(タカスポ) 千葉日大第一中学校 若松中学校	石川 航平(船橋) 塚本 幸輔(千日一) 羽深 裕(若松)		

	14日	15日	21日	22日
救護	中島純子(若松)	石川千春(法田)	細竹里奈(七林)	岩見真由美(二宮) ……高瀬
	小林容子(高根台)	大島純子(葛飾)		……千日大

8. 参加資格

- ① 船橋市内の公立私立中学校に在籍している生徒で構成され、単一中学校であるか、事前に支部小中体連事務局に届け出た合同チームであること。なお、合同チームは、11名に満たない2つの学校同士であること。
- ② 本年度学校医の診断で「異常なし」とされ、その後の活動状況から大会出場に差し支えないと顧問が判断し、校長が認めた生徒。
- ③ 大会に出場することを保護者が同意した生徒。

9. 競技要項

(1) 競技規則

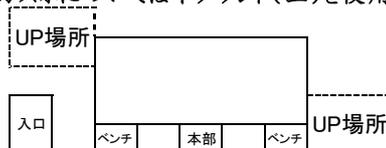
- ① 日本サッカー協会現行競技規則により行う。
- ② 退場を受けた選手は、次の1試合には出場できず、それ以降の処置については、競技役員で決定する。
- ③ 大会中警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- ④ 試合は60分ゲーム(30-10-30)で、同点の場合は、10分(5-5)の延長戦を行い、なお、決しない場合は、PK方式により勝敗を決する。
- ⑤ 前後半それぞれ3分間のクーリングブレイクを行う。ただし、気温が低い場合は、会場にて打合せ後実施しない。
 1. 日陰にあるベンチに入り、休む
 2. 氷・アイスバック等で身体を冷やす
 3. 水だけではなくスポーツドリンク等を飲む

引き分け延長の前には、5分程度クーリングブレイクを行う。

- ⑥ 登録できる人員は、引率者1名、監督1名、コーチ1名、選手25名とし、試合におけるベンチ入りもこれに準ずる。また、引率者、監督は当該校の校長または教員とする。コーチについては、当該校の教員または学校長が認めた外部コーチであること。その他の応援生徒、学校関係者及び保護者等は定められた応援席で応援をすること。（校長先生は引率者に明記しなくてもベンチに入れる）（メンバー外の3年生部員は、顧問の判断で、ピブスなどを着用しベンチ内にいてもよしとする）
- ⑦ 競技者の交代に関しては、競技開始前に登録した交代要員14名の中から14名の交代が認められる。ただし、交代の手続きは、従来通りサッカー競技規則第3条に則って行う。3位決定戦、決勝戦のみ自由交代制をとる。
- ⑧ 本大会の使用球は、5号球とし、競技規則第2条に適合するものとする。ボールは、本部から提供する。
- ⑨ ユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に、副として異なる色のものを用意する。（キーパーについても同様とすること。）また、ユニフォームのシャツが縞の場合は、台布に番号をつけるなどしてわかりやすくすること。
- ⑩ 試合開始30分前に、監督は、メンバー用紙を本部に1部提出する。選手のコールは、10分前に行う。
- ⑪ 試合前のウォーミングアップについては、ハーフタイムのピッチ内アップは使用可、試合前セレモニー後についても3分間のピッチ内アップを行う。
※タカスポ、千葉日大については別紙参照。21日、22日のタカスポについては下グラウンド(土)を使用する。

(2) 競技方法

- ① 25チーム出場し、トーナメント方式とする。
- ② 春季大会のベスト8をシードする。
- ③ 上位3チームが県大会の出場権を得る。（千葉県大会7月28日～31日）



10. 表彰

優勝チームに優勝杯、優勝旗。優勝以下3位までのチームに賞状を授与する。

11. 大会留意事項

- ① 選手の頭髮・服装については、中学生としてふさわしいものとする。（染髪・脱色・ピアス等は、出場させない）特に大会を通じ、スポーツマンとして自覚した行動を心がけ、相手（自チーム他チームを問わず）を尊重し、トラブルがないようにする。選手及び応援生徒の発言や行動に問題が生じた場合、試合中であれば審判の判断によるが、フィールド外でも大会本部及び競技役員（判断により会場から退場させる場合がある。なお、退場処分を受けた生徒及び関係者に関しては、その内容により競技役員で指導に当たり、その後の処置を大会本部及び競技役員で判断する。）
- ② 会場では、会場責任者の指示に従い、練習内容や方法を工夫してガラスの破損やけがのないようにし、施設・備品等はいねいに扱う。また、応援席・更衣場所等の清掃や後始末は必ず行うこと。本部は禁煙とする。なお、会場到着時刻は午前8時以前にならないようにする。また、顧問も生徒が到着する前に会場に来ているようにする。応援の保護者の路上駐車や吸い殻の始末など迷惑をかけている場合があるので、保護者への連絡も周知徹底する。
- ③ 会場校は、AEDと救護用の氷を、クーラーボックスなどに入れて準備しておく。
- ④ 昼食は各自で持参し、会場から買いに出たりすることのないようにする。飲み物については十分に用意するとともに、瓶や缶で持ち込むことのないようにする。
- ⑤ 自転車での参加は禁止とする。
- ⑥ 貴重品の管理については、各顧問が責任をもつ。選手にまかせないこと。
- ⑦ 顧問による巡回指導を各会場ごとに実施する。
- ⑧ 各チーム保護者の車は、乗り入れを全面禁止とし、公共の交通機関を使用する。
また、顧問については、駐車証の提示を義務づけるものとする。（車のダッシュボードなどに提示しておく）
会場校は、駐車場係をつくり、駐車証の確認を行う。
- ⑨ 会場責任者は事故・ケガ・試合結果を石川まで報告する。
また、会場に全生徒が到着次第、会場責任者は大会本部に連絡をする。
※各チームの部長は、到着報告・解散報告を会場本部に必ず報告する。
競技開始前後に、各校管理職および日番に連絡をする。事故なども会場校に連絡をする。
大会本部 047-430-5740 ※運動公園 体育施設管理事務所2階会議室
船橋中 電話(422)8121・FAX(422)8122
石川 航平 携帯 090-4546-2611

※開会式について

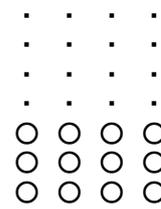
(千日大

式次第

司会 ()先生(中)

- 1 専門部顧問挨拶 芦田正博校長先生(金杉台中)
鈴木信也校長先生(行田中)
- 2 優勝杯及び優勝旗返還 芝山中学校
- 3 選手宣誓 芝山中学校 キャプテン
- 4 審判長注意 西川先生(法田中)

開会式会場図

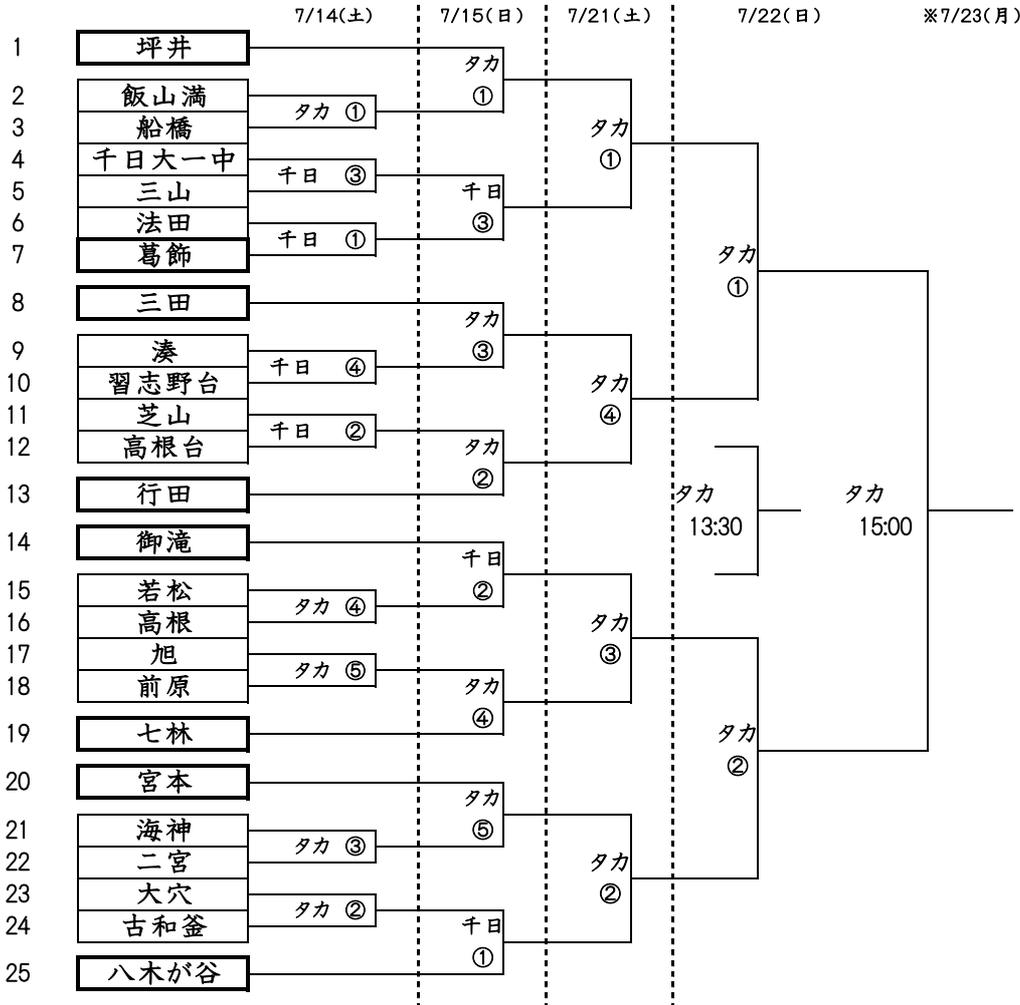


※第1試合のチームの先発選手以外は開会式に参加する。
(先発選手は開会式の妨げにならないようにW-upすること)

本部

12. 組み合わせ (1位坪井 2位八木が谷 3位御滝 4位行田 シード校 七林 三田 宮本 葛飾)

【試合時間】 ①9:00～ ②10:30～ ③12:00～ ④13:30～ ⑤15:00
*延長などで時間の変更あり



【会場】 タカ…タカスポ 千日…千葉日大一中 若…若松中

6. 県大会出場枠

上位3チームが県大会の出場権を得る。